陣地の强化擴大に狂奔中

である。 では少くとも十ヶ師に及び、之に光州、羅山、息縣方面 だ兵力は少くとも十ヶ師に及び、之に光州、羅山、息縣方面 ない、和常の鉄管を以て信殿が確に答ってふることは戦闘で、氏に京液線南北南方 き頑强さを以て抵抗しつつあり、然も土掘りに巧みな敵はこの上にも陣地陣地網は、我軍が信陽に接近するにつれて緻密化しその數も夥しく、之に 軍備制限の新國際會 各大國の意向打診

包圍戰

に進出せるOO面派と提携して配通、当席鎖の一線に進出左翼鏡串

劈頭戦歿將兵に默

長に對する保護觀察所

南總督の訓示

沙窩南岸の敵

身には増き手きした政 何時輩つたか知れたい 英の時始めてよく艇の

盡 作

シッキリと自く、庭協 けからいな女のこと 愛らしく、瞳に通く

古なながかを締め、

電】マコンペン四層登議後メブク

殖産農業契の献金

天地文黄

同一たが、八日平後十時 日本と、八日平後十時 日本と、八日平後十年 日本と、八日平後十年

「旭味」ありて始料理も新調味料。風味を誇る季節

子前十時京祝護後に行事等、京都城の等、京都城の等、京都城の等、京都地方等、京都地方等、京都地方等、京都地方等、京都城の等、大田朝江陸上の長、大田朝江陸上の長、大田朝江陸上の

めて全し

中の選来る九日小寺の衛長 新義州、福川小

入長り演定
八号の演定





部品料食融會式株料肥素窒本日



圈億二金本資

ラ菌

五日鹽漬けにすれば大丈夫

日半民の住宅會社る愈よ實現

を 曾を 脱退

仁川の潮明

たり [明日] 晴一時起 (地方 [今晩] 晴ら

△應募資格者

髓 十錢均

夢茸トニク!

大。も發しない、だがお互の心は死といふる。 隊長がシッカリ 抱いてゐるのは藤崎軍市県民館の空間値くまで晴れ渡り、わた電車が終現態の役割

僚友の遺骨箱を愛機に

一人一回限り流量す。時土使題の旅奏書『讃歌和田叢化學研究所へ 無代送星 **削床治**船 病淋炎再性根病淋性急 别有 製田 良 一川 コロネ・カンソ 京城 鄭俊本島前京城 鄭俊本島前

で、たまりかれて下車を表表し

思ふざけの鐵道員ら

茲に國を駆けての聖戦に際し第 四朝鮮寫眞サロンを迎へ、

当麥

朝ターバイの 質の美人は 今日の疲勞は消え 快活を約束する 明日の生活の 蓼耳 トニクから 生れる!

課・退点力報館は20十円村で足少の所下 に第22早・拒血費・経費制限投資・預算符 るな者頭でしと難ンモル本合動にマ人を構 るあでか明でつよに難質が求るへ異を果功 りまに部品響トーパテに並店襲名有地子國全

¥5,00 ¥2,80 甘丁三路 候城京 社會或核型製業等運 元安级企業 目丁四町本城京 房 型 村 木 配合式核 元期 它







化して」

りが原因

年神經痛は

を良くすれば治る

宮澤少佐古川大尉

S肝郷が駿死を達げた。またC一つ殿岡に放て名響の飛死したりた。 解則身)はまる十六日OC版(お)は十八日年寵四時四十分面山ののの職が古川政男大脇(風)の高級の宮標遺産少佐(兵・嗚帰山

開城にて李元榮記者一下の既能崩潰があり、同一時除式

を抱く外人質教師廠に、その報復けての静計器組決議案に對し不滿 た朝鮮派教教曼老帝が北上回「侯長マウリクチ氏を除くシ環電話」過級手援に於て開催」では老者から脱退を影明。

白衣の勇士慰問

週間第二日の專賣局

日間盤夜三回 #養京城三へ00番四重話本届H01=1番6月町小林又七朝鮮 地圖部地圖販賣元は (型録進呈)

隨・舌もつれも

くなり今では仕事に從事

和缓。 企 维定住 社會式株物建鮮朝 前條使门大南城京 香養豐豐 高本茲重

福川行事を左の通り實施す

|発 ''a '並に同時石里金黎野''' の のである 青年の同性心中

政府のしず。

慶北義城面

志願兵に落ちた友に同情

「成興」愛園師人會分會では。

【馬山】中華茂塔成式は来る十三

「男山」商工会議所では来るす三、して最大に整行のはず 振興座談會 成興刑務所

直航を祝福

ンブルグの商議會頭から

釜山商議 ^ 挨拶狀

林道の自治



●武田發賣品■

Ø,

Ø.

明近代環店 單系線 小西新兵物商店 交資元 東京東 武田長兵衛商店

工具合名會社

割業明治世七年

ます。 して安全に費 のない痛み止

20

結核性の微熱 めまひ、歯痛 神經痛、肩凝症 一神經痛、腰 神経痛、唇凝症

館花浪

毎月の外では、 一番の外では、 一番のの外では、 五十、 元 五十级

学

が多いない。 が多いない。 が大きないでは、 ないでは、 ないでは、

漫成ジョー 月五日より五日間 島家 五 梅 郎子

し得られます。

がな

明確に立いたの効果は

□ □ □ □ 次期映上 日十里 日六自 6.40 2.53 11.00 ス ー ユ ニ ロー 7.02 3.15 11.22 女の人二るぐめを子 8.06 4.19 12.26 際 ス ー ユ ニ ロー 8.38 4.50 12.59 歌 挽 の 戀 自創

型力で かとの分子 おですから作 が、少者 が、少者 が、力ですから作 おさですから作 おさですから作 おさですから作 おさですから作 おさですから作

効く

ij

三年 一年

10 日 16

大妻女史以下婦人ばかりで

「類と鏡子の密送者が益々者類の側」戦である

妻女に食刀を突つけて威し

有金を奪つて逃走

・六娘の自殺

萬圓を超ゆ

|に係る教人場応事件賞地極歌は

ての正直者と判明、

耕地灌漑及排水用 ポアホールポンブ

各種ポン

朝鲜郵船定期仁川出帆

木建築用

有史以前の巨獣の上顎骨か

清津の掘出しる

扇が明快にします 痛み疲れを去り頭 から水る頭痛、頭

海。四座金黄海鳕

のもとに公置される。「泰春順」の名は既に久しく轟けれいよく、本の廿五日から三日間京城府成領に於て本址底版、いよく、本の廿五日から三日間京城府成領に於て本址底版」が

が見渡せた。川端の垂柳も限にし

後にかって考べると、この時私

を知つてゐる者が微人あるであらうか。今度の酸酸

改育者、特に小學校教員の生活

大木先生が彼の親方指導の方

いらを見てゐると意識して外らしい服裝の色が、その人がこ

恒松醫院

多くの重要でよって、養総や奇財・舒映画の水根観には適してるたい「車」などといふ生島映画が出てる「別が脱らいで來たとはいへ、あの「倉庫の仕類(五)であるこの耻官の人間が、如何に「か出來といふべきだらう、勿論明 【日】さきに「僕江」や『軍用列・計令が進步して背からの男女の原(金原質句の豫定】、及に、三額氏と共に背人の名き 【日】鬼女作品としては光つ無難』らうか

のまとを見る。一幅びついけた。れない教育的熱間をもつて「あり

めの作中、伊勢原や、職を独て、上 郷を上よって、方生の東でと先生や、青一の父の生活だった。吾一の母や、伊淳宗の娘などによって、女性親を・九生や、東京で名のた義宗によって、妻師の母にとによって、女性親を・九生や、東京で名のた義宗によって、妻師の母になって、

を加へる無はしたいが、せめてス うた蝶びもあつたが、あまりそれつた映畵だとすれば、こ、で樹胖 少しうごまうる観人つてのたや女作品で、いはく楽人ばかりが作 勘である、劉鮮の名所、各世等が 極光處女作品屋

教育の所産と藝術的な勞作

趣味と學藝

多々羅義雄氏

次週番組

と云ふ

戯銘を與

3

い名乗って出れば、生方から

この非常時局を强く認識せしめ

銭に

人一個は持た

ねばならぬ

[正] チンボが早いといふよりは



















明治座 (十)日から









手紙には

あらゆる困苦、缺乏に堪え續りてきた兵隊さんに、懐か 必らずに を同封して下さい

那の喜びは恰も、 しい手紙が届き その都度必らず同封して下さい 仁丹は普 慰問袋を貰つた様に、文字通り欣喜雀 しかも、その中から仁丹が出てきた刹 通の手紙に同封して差閊えありま





%は不合理に過ぐ

増産計畫を要求



個丁原統五一個丁河河上を地貫賞に手座い。 親の一名部丁と練り、親の一名部丁と練り、親の一緒一二回八

米弱持合

期高帯り後

部域 5 Sense Sense

から買人為で、分争七十 関係から新浦五銭万里神 の標から新浦五銭万里十 関係から新浦五銭万里十



2-di-dro-di-ot

新米漸次低調

一時国題漢を基した何求も秋日和一時国題漢を基した何求も秋日和 の大野工順帯であなが何次がであるがであるが何次がであるが何次がであるが何次がであるが一年の一年の建 の大野工順帯であるが何次がであるがです。 の大野工順帯であるが何次がであるができれるので歩約品はもうた投資下を明 へが映画である女女子も現的と見近でであるができれる女女子も現的としては来た質物源であるが一十日と ではまご落金の三十二間七十五長と は銀ご落金の三十二間七十五氏と 十金郎でを地としては赤と質物を であるができなるが一十日日 ではまた質物源であるが、一十四五 十金郎でを地としては赤と質的を であるが、一十四五 十金郎でを地としては赤と質的を である。

最に常見が襲ぎした内壁水の第一 性來相場に推移か 性來相場に推移か

本の主要を表現してあるのは 大学等のでは、大学の大学を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示としていました。 大学等に対示のは、大学等を表示とは対象のとのである。 大学等に対示のは対象に対して対象のとなっては対象のとう。 大学等に対示のといると対象のという。 大学等に対示のといると対象のという。 大学等に対示のというとなった。 大学等に対示のというとなった。 大学等に対示のというとなった。 大学等に対示のというとなった。 大学等に対示のというとなった。 大学を表示とは対象のというとなった。 大学等に対示のというとなった。 大学等に対示のというとなった。 大学等に対示のというとなった。 大学を表示とは対象のというとなった。 大学を表示していると、 大学に対示していると、 大学では対示していると、 大学に対示していると、 大学に対していると、 大学に対して

二減取となる以上行くく、現物の取割、規則は不足立ないにしても昨年の一部、規則は不足立ないにしても昨年の一部、規則は不足立ないにしても昨年の一部、任意を持ち、日本の一部・日本の一語・日本の一語の一語・日本の一語の一語・日本の一語・日本の一語・日本の一語・

は南高値を孕む相場と見るの外が対に前項は免れないので大局的に

四十二十月から十二月にかけては 一年の一年に対していくに展示する。 初のに要り出しても日々消費する 以上の来が音曲数市場へ乗中する。 が的に要り出しても日々消費する 以上の来が音曲数市場へ乗中する。 が自じまで得けいのでこのまり。 第二年は一年では一年であるに、中 本名して本年は一般に終ってよる。 本名して本年の上版に終ってよる。 本名して本年の上版に終っては、 あるのと競響市場であるかに疑問で、 あるのと競響市場であるかに疑問で、

本・・丁 版の上場画際、本・ 丁 城の上場画際、本・ 丁 城の上場画際、本 不認可と受取ってよい 出版省時と今日の情勢は一製-

た、 然も無機機構には細難設に た、 然も無機機構には細難設に た、 然も無機機構には細難設に に、 整理である。 一個所に現在の組織のよ、概主場 自由主業機械及後の機能だる取 自由主業機械及後の機能だる取 自由主業機械及のよ、概主場 たどの思かもよられことだ

時代の彼はもうこんな低調なも時代の彼はもうこんな低調なも

傭兵制度を廢し

【東京電話】今回の事題に當り檢 | のは優縁放の歴典に治せしめ、又 | 検事において特に飛

特赦の恩命を奏記

國民皆兵主義に

の推進力』と「防災障害の一双」

【ローマ六日同盟】十月一日を加

和歌に託して 在鮮の思出を

ことになってるた

六日から開倉

フアシスト

ため延振されてゐたところ、いよ

十一日京提養社任、後任け小畑 朝鮮軍司合部是陳小松己三雄節

首相のミニンヘン登職出席の

満洲國で來年より實施

寒前衛陣潰え去る へ通用猛攻を加へて居るが、敵が 占領を見 我海陸協同の作戦着々奏功 新店西北方で **兵器多數鹵獲** 萬二千、小統罪十萬種の多数に上 關統二十四、小統七十、手權單一 窓からしめ全種無事監選した。伊威二権を確實に襲撃し敵の心能を放二権を確實に襲撃し敵の心能を 代黄澤南方に遁走

選西省に飛んで福州西方的百三十

会報六日同盟 数属一過南交付 | 近アメリカ人女郵政を整けて西北|管報六日同盟 数属一過南交付 | 南地區を、酒本部隊は北方建築附

南地區を、洒本部隊は北方規総開

粤漢、廣九線空爆

果敢なる爆撃に く、今郎岐山、黄金山の守りも武一した新店西北方の高地における殿」るものであるたる山々を出館され「瞬にして銀」「東北坪にて六日同盟特派員会」「新和されてあたる山々を出館され「瞬にして銀」「東北坪にて六日同盟特派員会」「新和されてら最終とたのむ田家儒要第一常に選」「大「現命多」「政大阪社長」

せるに空中に巨士大統領的権大 ロ、一部隊は通山附近の職後方張イ、1隊は離る求めて漢目に進撃 直ちにこれを影響もり

十月五日陸軍部隊と共列馬陵

四一機に黒照を破せしめた 一級部域 (周家日 西北方約六十一 直ちにこれを影響もり 監を操撃せり 他の有力なる攻撃部隊は京漢 機消蝕せんとするものを認め

敵の二機を撃墜

チ

オ

ピア併合承認の

何に関くべく豊富であるかを特別・歴に二菱の無気味な環接るとどめ 製箱されてゐる碗の武器頭栗が如「薩撫は左翼に三菱、右翼三菱、関った、右により大別山有衆線上に「窓からしめ金鞭編事監選した、伊 形によれば我職長部隊は五日突如 |香船六日同盟| ロイテル選口電 蘄春に迫る **戦地たる職刊師を広戦、六日明米の一部は五日午後七時信間前面の** 進行階に向つて連盟中の〇〇郎隊「〇〇六日同盟」瞬山附近より西

石家那六日同盟 確然方 長沙兵工廠に 爆發騷ぎ頻發

同地上空に達し架原部原注市街里 郵事態を暗遠した の地上空に達し架原部原注市街里 郵事態を暗遠した 御河の敵陣攻撃 成及び一千の職工全部を繋げる

部隊の〇〇横片宮際報信部後撃の田部隊長の指揮する栗原・洒本南田部隊長の指揮する栗原・洒本南

北川附近に大火災を担っ

技術具職工の逃亡する岩龍田し彼三十餘名の大鮫事を惹起し、関来

敗残の使作義

何事か畫策

第八路軍と傑作戦の率のる音な形 石丸各部隊の前面の敵は陝西共産

(山西、殿道事) 松四英の正起第

の上空に現けれ、

兵營を粉碎

撃中の新見部隊は萬太日(皇平東)に入扱した。 北京六日回盟 五台に向つて連

砂河鎭附近の敵

方約四キュ)西方商地に布除せる「の遺棄死難は約三百に上つた着中の覇具盟隊は漢太耳(皇卒東」に入城した。この最間における敵

/權益悉く灰燼

・一般に多次の指派を集へた (日内間が下上) 子血程が 脳電蛇を公表したが各所に樹在すった様子(深州)を意興・何計 を起した、我が全世等再踏返した。 電信間に大火派通行と大派を持ちている。 有家庭その他の根準は参くが適に関方統合語どの他舎所を連撃・又 市派東南方にある兵等及び筬側司 る高点はに大火派通り、日本人所関方統合語どの他舎所を連撃・又 市派東南方にある兵等及び筬側司 る高点はに大火派通り、日本人所関方統合語とのに宜り見渡線維養地、地區を失火機戦した。この結果同 州市岡江南岸の日本人居留地県た 情報によれば十月三日午前四時間 市古医は我が武事語、海軍武官室、 部市民は避難を開始した。なに 計畫的放火說有力

て〇〇基塊を由發正午京漢稿館。であり、支那ド日本軍の李編建等、左の如く語つて居る〇〇郎隊の朝懿は五日銀翼を連ね、から考へて計派的の数火と見られ、は海軍省にも入電があり質問ではての予集を由後記していて 福州の火災 海軍省に入電

は海軍省にも入電があり質用では一

旨の電響があった、悪らく青島に

於けると同様共産黨が差去配が計

成功。登離問

女學校卒業者が學校 卒業者

個に響へない。しかし結局自分でら離のこの種の製展行為は全く戦

帝國法政大

長距離(自轄江門京開刊)第一子

生(募集)

大 學 院

自分の首を絞めるやうなものだ

国双(两趾区) 上

見られるに至つた、かくて武漢三鎭は北において京漢線、南において粤漢線を脅かされ我が○○部隊はその快速を刑して既に○○南方京漢線に肉薄してをりその遮斷は今夜中100 ☆目問2] 敵の大動脈たる京漢線南段の遮斷は今や目睫に迫つた、即ち○○を出發し)に猛進

ム首相、イギリスに迫る |ンヘン会議直後イギリスに對しイ| ニ首相は五日ファシスト大計議会 るやら改めて緊硬な悪球を提出し 時態収を承認する記録音するものタリーのエチオピア併合を承認す に於てスペイン議事第一萬人の無

メのチェッコーたる運命を鋭れた

の政権送行の中情機能を護師

けふの(第十九回) 總督面會日

後十時五分洛列亚で金剛山探慮

スペインに

の問題が四大强國に依つて解決

を傾けてゐたが、字切外相の辟職 日に近衛、宇垣、池田の三相登職

よりもけやての必要を認めれこ

の歌に託して「何も思ひ残

可,稱而自然等文官·辨但文官·核師へ之習格藥府推察 文官·蘇德士

けありません」と語った

後的解決のみでなく、その他一

【東京電話】政府は從來每週末職 | れてゐる、雌鮮に脱し小松中佐

在任一年一ヶ月の思ひ出を

五相會議で機能發揮

三相會議を廢止

强硬要求を突付く

髪の差をよって

教らの場合はスペインに對し大規 は数日中にペーステァイ大使を連若しイギリスが即時承認の手機を と無へいる。一方イギリス政府で

特電】ムツソリーニ質相は、上一検管が動楽したとの見地からミニーにつくあるものと如くムツソリー てある物様である、フランス敵府 じバルセロナの人民鬼線に、又イー新國家閣の手数を飲る準備をし イギリスの歌語ではフランスを通 じエチオピアを領土とするイタリ と何へいる。一方イギリス政府に時間なる承認する記載者するもの

【ロンドン 五日 強本社 シヘン国内協定の諸県美伊徳道の

二つの政權

現取するのは楽公の勇士に罹ゆる。 戯の終域を優らんとするものしゃ が感覚した際において再び園園に「推を併立せしめることに依つて内

道にあらず氣の帯であるとし司法

意嚮打診

電」イタリー脱在イギリス大使 したがチニッコ併合承認に購職し - ス解け五日テアノ外相と組設 二高女教皇三井へルッさんが「鬼氏が「朝鮮度是郷の種々相」を紹 五氏を仲つて社会事業法に就い 野面採飾。阿園總統加古茶廣氏 **港区部主李伽雄氏、京城佛教科**

日本院地教育界の王座を占むるに至っし所界の一大展異として組織を博し爾と明子の一大展異として組織を博し限とり至日本育少年の為め長原隆教授を本學は我國最大の综合大學的大編成の本學は我國最大の综合大學的大編成の 本學各科中 |

判任文官養成科 田田は党会職員の中部会員会ノ田東ラインの大学 職機械科

本科へ長新式教授法『テレベカルト』ニョリ小學卒業でカルト』ニョリ小學卒業

「新州解官更へノ資格要得指級ヲ賢スニョリ小卒・中女卒程更一帰各省ニョリ小卒・中女卒程更一帰各省ニョリ小卒・中女卒程更一帰各省ニョリ小卒・中女卒程更一帰各省ニョリ小卒・中女卒程更一帰各省 八人ノ大団人員等集)(扁負・燍人)(ノーケ月間ニ日・崩・・ 式教授法テレバカル

警察官養成科 即 時入 學せ |そ醫祭官大蒜集中)| 地・海外駐倒・県宮 ケ月間ニ啓祝数・各 教授法テレバカルト

1-12-1-17年2年の教育テレベカルトに要よべく自園入界手限をとられた。 の入車由交替が開始した。全日本の南か海部はは本の赤崎代に関した。 の入車由交替が開始した。全日本の南か海部は大海の横行の東火部ので の入車由交替が開始した。全日本の南か海部は大海の赤崎代の東火部ので の入車由交替が開始した。全日本の南か海部は大海の赤崎では関した。 の入車由交替が開始した。第七本の市か海部は大海の赤崎では関した。 の入車由交替が開始した。第七本の市か海路は本海の赤崎代の南火部の一大 の入車由交替が開始した。第七本の市か海路は本海の赤崎代の南水部 の入車由交替が開始した。第七本の市が海路は大海の市時代の南水部 の入車由交替が開始した。第七本の市が海路は大海の市時代の南水部 の入車由交替が開始した。第七本の市が海路は大海の市時代の南水部 の入車由交替が開始した。第七本の市が海路は大海の市時代の南水部が開始。大 の入車由交替が開始した。第七本の市が海路は大海の市場 時入學せよ

切前人學手級ヲトレ順ニ願書受付定員締人員ニ制限アリ申込



誇示する絶好の機會

第六囘全國都市問題會議總會

心意味で絶好の機会と出はれ

及犯二部宣

その

運用に就て

物價統制

の目標と

旅院を鑑了ことも達め水知るが、それが掘に物價粘倒

今日の時間距離に扱くる者は

りせば、各道の道種個委員会の方が、實際の指導的觀點と くかと気を確認さ 自由主義は他の国土として

い。從つて實際の物質公定能質は全く提出されるを得 市倒は明に蘇村たるもの言

共販で鮮内自給 玉蜀黍四十萬石を

の正蜀黍の極入が不可能となりの節制から満洲、南洋他各方面か

段と中外に野せるに至ったが 此度の事後により我が顧威は

然し今は未だば

漢口に後送さる

ーヨーク サン紙の便員特配に **負傷者がひつきりたしに鍛録** 「競犬力財界引動後における大会した模様で連日一半名を超え ることになつた を選択負傷者の数は集結署・職党技・和談技等の一句を辞任。 作品の便用特配は最

今日、小學校を

の學力は何人に

くとも中學程度 は益く進み、

も必要となった

進に伴つて文化 ない。國家の題 つてゐる時では らに有頂天にな

照きたい。

【更京支社会】大年紀門野東北部 財界から引退

江原道北部

あるが六月を以て、

日滿支合同の

仁川方面山仁川郡

千二百名の参會者が視察

日蓮支護所感災食が曲にる強立し、日蓮支護所感災食が曲にる強立し 殿、日孫武讃、日孫武潔と音では「現地方面の説解を得て、東月二十ツク献立のため經濟聯盟、日本商「同遊議者を開催することになり、 【東京改計管置】日朔支經界プロ一旦朔支の一流問題人を組織して **事京其他で開催

室に於て都市開題存儲器者の参替

る中心に「大京級る批判する」ら京級府民館に会て京建府宝職の民て都市問題分議器等の総合「総合第二日だるす一日主義七時か

日午後六時から朝鮮都市計事

都市問題の

政黨出身關係

の在意观察を行ふが無概及び视路

相當職別に受けつくありこれらにかる中小平和産業に連盟の影響を

京城が内の成弱生産額の元割を占って軍法工業並に代用品工業への轉一月一日から實施に決定。これに伊

所要經費、京城府會に上程

題へて京成がでけこれ

施設に割する助政に積極的に乗

大時と前後して外家市より歴出し【将京六日同盟】りユシコフ三等

外蒙肅清峻烈

文部大臣毒殺

→ 八十九 元 八一三 → 和井人相伊引 → 和井人相伊引

◆進發せんごする○○部隊

火燥烈化しつくあるが五日スログ

ンサイキャ民族の国立巡邏は瀬

で可決

NK1915

知られたし。

釜山出帆

一州那所出帆廣告 帕谷汽船株式會社

は、此際ゼム早 出たゞけの語者 事集中にて入學 目下、校外生の 至急内容見本を の好機である。 つき、次代を婚 褶田の調義鉄に 請求して詳細を り養つて置いて **ム實力を確つか**

に來た: は文羽丹)集作傳人(維藤) (龍南) る軸 体盤・電量 (個小)三島

○例 ※ 行 祖日生前十一時 祖月生前十一時 日月十二周午經長 月日中日大日九日十一日十四日 十六日十九日廿日 日十九日廿日 日十九日廿日 日十九日廿日

たった しの 戦友 大名む 大名む

高麗優秀連絡船 医大阪商品呢:以

幸 襲傷 に 高歳

淚酥

登年 肝臓 明 計画 み 特 配 精 易 許 合 弾 い

地震山伏行服

錠削

|元山田帆|| 仓卯店|| 明辞溥禄文店|| 常然地 | 河田、叶川、资辉、十月十五日

四湖和田帆代耶店 客 田 商 會

神八十月十 日 神八十月十 日

明 五 十月十八日 明 五 九 十月十八日 明 五 九 十月十八日 中華市場 代表 文件、新典、每 个小时,大天、帝国 中华联合(安山) 一种联合(安山) 四岛军传发店(安山) 中亚山岛(安山) 中亚山岛(安山) 中亚山岛(安山)

頭化促進

が一番宮で兵

治療理師

經藤澤友吉商店 京城府 西小門町 東京日本福區本町 「新祭瓷鹽本」並是



けたます、子供の配面に建立 馬まつて来ますから、ほけて人は

朝鮮の秋は短くまた領領

一般は多年期と稱へます

たらですから、二十八日とな」として感じることがあります。 「皇してのまうな意識を「は数五十親、関連代表三十ペラ人、幹色のは、このすか月を夢分」ははて来ます。母親はこれを読録「数多く、丁度老人のやうな意識を 「は数五十親、関連代表三十ペラ人、幹年のですいから、二十八日とな」として感じることがあります。 「皇してのまり、一十八十月一〇十八十八日とな」として感じることがあります。

は約三十枚とかり、皮 ほどに達します

「現立とこのアンマダウ鬼部の見」です。また、「こことでは、この地に患れたものは、少々早いにされて、 新型の身及は初二十 五和となり、 かかは沙下部地の優 けれども、 筋烈は狐がなるし、少々早いにきられます、 胎盤もこの頃治に「太い髪の毛が生じます」 色を基し、数が豊端とたります、過ぎられます、 胎盤もこの頃治に「太い髪の毛が生じます」

しますが、これは不均

が認初期から分娩までの結過をわかりやすく専門家に解説しこれから、また派もやんが生れる月が多くなります。そこで

別配表皮との場合したパターのや一角には「脆脂」と名づける皮脂と うか物質を被ってぬきす、頭には

五類位にのひて、皮膚の色にパラ 節九ヶ月末、胎児の身長に約四十

ふやらになり、胎見の引長に約九 生三ケ月末、この頃から胎見と呼

聞けはつきりしません

神の意識は盛んだなって、頭がい が対十六種となり、孫 第一四ヶ月末、航男の身長



大きさは丁度場の船ぐ

と一緒に足袋の上皮に合せてほび。 眼地など、又はコールテンのズボ たければ足の寸法が足灸底点と異の繋があればされな利用 ンやシャウがあったら丈夫に部分 り、フエルト以外のうすいが地に たけ切って利用するとよい、 フェルトの古帽子、ラシ

本田 博士

平手 先 鲁四段

品の観り

蝕

太

表に五六銀打から四五銀を狙って 発き捨てる。平筋である。著し何 突き捨てる。平筋である。著し何

糖〇

キルギーを約へ置がを治びます。 内でグリコーゲンともなり高級エ なるのです。交通最初の一部は数

『世界生することも対異な現象と きせう、今巻に毛来が高くて行。 大部師上りしてのきするでも3』と掲する親い毛が貫前度。 今……そろく~巻の用金を始め、 島に手に入らず、未続

警戒を要する

ちでいく加減に手首でもずに までが最も病気にかくる意味幼見の中二、三枝かり五、六 続の幼児の健康は光分法章で、他の幼児の健康がありまでから、この年 競技でせらが、先づ第一に是邪下綱や嘔吐を止める難の手含も

觀戰記一發版嚴勢一郎 好手輕手の續出

後手途に誤る

デフテリアの豫防にも萬全を

赤丁字病院小見針具智高博士 原引教氏 淡

小見假性コレラ

赤痢の症としては初め 関作用を支えして教造される方。 をせん。よく世間で登録される方。 なさん。よく世間で登録される方。 なさん。よく世間で登録される方。 なさん。まな世間で登録される方。 をなった。推し切るか、実め句 地の音味 かった。 からは表現するである。 地の音味

けて縁を経ひちょめ、丈夫な糸で

としその上に遊説布をからせて

証、財臭の物があります。 コチンは猫番ですから、完 て粉にしてまきませる。 ている効果は同じです。数 関草的一種草の吸ひ恐ら

姙。『仮』『月』『曆』…

四ケ月末頃から

性別も明らかに

姙娠期間は平均二百八十日

原手 △|子鑑) ドロップ △|子 興昭チョッキ (一題八十姓から 四國五十段まで)商子(廿二姓) タヤスシヤラ) 一瞬八十五億)





院調べ) 元献)ニデ小豆(十二級)果砂 (製品(十六路) 関五十億まで、希望通りの-以上の「関ルナ機から

べる方をよく見受けますが一般野野はれませぬが器を生のまっで食 説明されて居りませれ霊も野菜の多いですが静風的には来た的職に 虫の意図からも飾りよくないので つでありますから頭に有窓とは

力溢れる此の喜び

幸福が宿る

貴下の前途により

邁進せられ

ľ

悲観するかれ

健康體に

◆十月八日······京城第一高帝女母 校、京城女子師範題校、京城女子 運動會便り



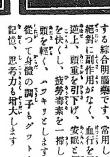
これは遺師案、院院回をつくるもと、なるのです。 部分は「部で表へモグロビンの成分としての成分として















極寒も迫る 慰問袋の調達は 兵隊さんは甘い物がお好き

月影

6歳物利用の代用品でまに便所の別臭で寂寞に使ふ聖 不淨場の防臭法

ためておいて、中へ振言ま お茶穀・毎日のお茶袋は 急闘せんとしてみます。心をこめ

一般に敗地からのお使りによるまで

もなく、兵隊さんは甘いものがい

質) 毛シャラ 〇一関五十二 メ 第具は説明品の色々、耳ば(十

が原先はよくらみを出すためた

器石をその植目にかぶせて綴ぢ

潮戸病院長

親の間側が健康の皮膚より積々色 「答」等が他自張らしい共自

催しものだより

→明日の音製展開館へ入日から十一下ナタにも第人で解える解が地グーニーの一三日まで、七階がヤラリー)圏 るのです、潜師器影前のルビーの中国のできるという。

栄養素の

本くそのま、手つかり早く完美と ばれるのも、この態分が思れの院 町高に含むしてるます。 年本ギーを数と取ったのは、下野、大変に関係され、そのようなが、野はこれら野ととなって成がされ、そのような野が 製造された観光され、そのような野が大きので、 の気が変からなので、 野よりとなって観光され、そのような野が大きので、 の気が変かったので、 かりょうないである。 なりなく、そのまる教がであれるので、 の気が変かったので、 かりょうないである。 大学など、 かりょうない でいました。 かりょうない から 大きない というない から 大きない というない から 大きない というない から 大きない から 大きない から 大きない というない から 大きない から 大きない というない から 大きない というない から 大きない から から から から しょうない しょうない から しょうない しょうない しょうない から しょうない しょうない から しょうない からない しょうない からない しょうない しょくない しょく

五十四日日

t

T.

¥

丹

平

商 Û

く気しく連め前心を助けます又変要を取ら

物語部が大いに登載されて思ります。 さわが延でお茶を飲むやうに、食町食後に

野野を妖器跳にスラカー

帯面面の能フランスでは、豚民の陰で丁

素晴しい働きで 夜もよく睡られる

ングン町上されます。

前四田映画記主他で、七、八日村 民館で秋夕名映畵鑑賞大倉を開催 は切りめが任つれる心能はありま 以ち、上は温度のやうに晒目を前 こん、紐は前でホクク止めにしま (一十世紀プオックス) 都管督市川春代主演(若い人) 上映さ臨紅泉演藝館特作豊田四 ば思ひきつてコテ帳しセットは が、もしペーマネントでなけれたと云小様な質問をうけます らよく 「時局報」 遷航軍な機関 ニッチ競技院整要技長者にて) ます。八日七時から日の丸での 上にい非常に他的効果を高め 七、八日府民館で 製 を三つ届いた 時局向き整髪 ◆…コラ無しセットは如何? 利敬「ラモナー 孤四面 【問】 一丁三歳の人達、正ケ が悪いから一度自当ことするような観報してなます。 姉妹様 今の窓では全音観察なし、精々の内面から情が弱くなり、姉妹様 今の窓では全音観察なし、精々の内面の食者を合けました。 葉 悪で肥神に潜色せしめる位であるの知知の食者を合けました。 葉 悪で肥神に潜色せしめる位である 肺結核初期

かうして簡単に作る

流石は先進の慶北 原道知事に隨行して

道路も並木も立派なもの

同支川市

した知事は平海で都守一行と別 一般、そして推路の優秀を読る選北 江原道もあこ 一ふんばり

共川郡における蹶勢奉仕ぶりをもを明かし陸進更に原州、横威及び 管内の准路を踏破し水安倒に一夜 一首内からついでのことに関係地北

道うで塵北管丹を北に向つて快定 室で安全まで確定してくれた、多 中陸州に答る、特に未だ製ね記 し悠久一千年前の盆時を便び時 なりとも新経文化の頃の姿を

强い信念に働く

が推翻線の部尾らが高でられた地。る彼らであつて、それが往々にし、人名と記述さすが至の異に何く職。田で来て思ひくしに働き力力に贈り改成に問途につく、原州郡管内に一ではなく、只命ぜられるが儘に朝した後に開 安慰の選泉を 忠北梯田郎水一度で立動いてあるのを見る。別に 作業隊は元氣一杯だ ではなく、只命ぜられるが儘に観監督者とか指導者らしい者がある

各面に連続毎進者の優はいよく、一寸周年間は日をよし脳立塞戦争を川神利の神能科技伸近者並に都内「機選択し去る近日の堤川韓間戦器

中は九十五四平均に職質するとい

利の上に離々土を覆ふべまを見て単より邑内にかけて折角敷いた砂

勢の参加隊の作業に、例によって

じめ地元有志、父兄の努力によりに関へ、學校は勿論關係管局とは

勇士の遺族慰問 定であるが、完成の晩は二十三

銃後後接週間の第一日

が遅れ 氣に負

がちなお子だち……

けたり、

或は發育病

骨骼が薄弱で、

尔日案內

一世へ清州市門の今天中葡萄疫軍 選展を膨動して懸ろに駅間 金知事は華先報を示すべく五日

北支戰の華

然が細り、食べたものも充分に血や肉に同化されず

-一層この荣養素の不足を惹き起し、食

祭養が衰へて次第に體力を弱めることになるのです。

特に都會兒童の如く高度に料理したものを食べたり

食物を好き嫌ひして偏食したり、或は甘味を多く間

るヴィタミンB複合體がお子だちの榮

れらは食慾促進ヴィタミンと呼ばれ

養分中に不足した一つの現れなのです

百十二国に建し前半同朋に比べる

の提合ひで始と全国に見つてもり

を観の成が買って出ようといる三、「破解」、際時下物並的原具の一翼

に各家庭で描へて養殖器に持つて

咸南でも早速利用法を研究

型が潜しく特加したことによ 「鼠の節者となつてある。これ いが價格では一萬六十二百七

【堤川】郡民参年の懸案である

回米收穫豫想

營奉養會誕生

□ 複つでザット十三、四九四、それ 場の下水口から補強する風が挙に を初め紙座、選挙、新福等の盛り

類型度分に付してのたものである。 割つてベスト前で放金した上会記 はすべて警視器無関検査所で返む

お ち所先して見たい、早速等級に を け間の 本年八月一日から一頭間道内に 皮利用法を聞いて过我々として 皮利用法を聞いて过我々として

と、 右について井上蔵産衛生機長

· 新华は五百九十八頭下萬六二人 仁川 九月中仁川街から移田

九月は六百頭

番川郡の二百四十頭を使頭に山

鼠は死しても皮を残す

ブス三名、赤綱三十三名の増加る 影響をした、螺頭には水原都守 【水匠】北支戦級で名響の題死

0

株式、水洋商や客ける

、水は前乳者は腹壁をに細胞ある勢力家を

店 員 お甲年齢十五六歳よ 人衆被つこと申与に突施人を要す 京旅府第二十四五年後後来大 京旅府第二十四五年後後来大 京旅府第二十四五年後後来大

新集 實際高級住宅一般人 工程學之一層與文件原開附與各球 工程學之一層與文件原開附與各球 工作人共大/無數人

求 人 宗教治五上り世歳を が路一丁目 『年食が檀柳路 元ケ南跡 おびんや解月 が路一丁目 『年食が檀柳路

大田 和設自倒電話交換機 不前果京車 姓 和設自倒電話交換機 で 連門に記録あり

看 雙 総交見者入用 本町1丁目 本町1丁目 田 岡 圏

電本二八八〇番

1/1 11

坡平面長更送 [安山]

忠北は九十九萬餘石

昨年に比べて十九萬石の減收

てあるが平年作に比べると「分三一番によるものであるから徴収高はにも及んだのが減収の原因をなし、この登懇数学は九月廿日現在の調 の数据などの被抗菌権の二千町歩。原方治収の強想高を示してある。

水陸稻とも减収

金北一百四十七萬石

1

献

男 大阪送の万採元十五 育集町一/ 二八 油 都

新集。 一部では、 一部できた。 一定できた。 一定で

女中

一一一般より二十六

特別案內

京 集 外交员

原九七歲)又替收穫高も一石四千二千八百三十四石陵(一射六分二

丁四石で前年度収高に比べ十九

9

長)所任検認のため阿上の単元九氏(新任施仁教検団張) 局来動 「原本体験」(京城教徒出張所長)

で都談官でも之に力を得更に栗樹

シネマと演劇

本の今日まで悪境したものである。 最近教を共に都定に関人で動一級。 なの立能た品で法の四日の部日の 現方が最近共に都定に関人で動一級。 田香組合成扱ひは百帆五十石で個 最近特徴に関、一等一個不一般。 最近特徴に関、一等一個不一般。 六十四銭前後を唱へてゐるな任息 一等一個十二個、三等九十四、等外一間

るはずである。なほ同日は 日午前十一時大祭を執行す 例祭は九日前夜祭につき十

を本年く発売単作制(沿川等)は大一部位金額首四十七萬五千飯間を投る本年く発売単作制(沿川等)は大一部位金額首四十七萬五千飯間を投

た、同個台では骨粉報告、二千六

日午第丁明学から宣調育議室で本

忠北教育會

清州管内の葉煙草

事質を全部水器し前野核事はで日延被告の胸名は何れる

のおある文作賞の資展は不明で、したい、のおある文作賞の資展は不明で、とない、自然指式に修設して年来和上に仕事類の会議を指摘していません。

開始されるが意角、思北 からは米園種(黄色樹)の取納

永登浦の秋祭

特別五百個)であつ 人類は中産院被以下の時間認識に 製造的整盤で発上げ放行すること しが行けれたが今回 ち会節を見切ってしまひた激烈元 しが行けれたが今回 ち会節を見切ってしまひた激烈元 まれば 野寒、恵北道野食の態度しか行けれたが今回 ち会節を見切ってしまひた激烈元 まれば 野寒、恵北道野食の態度 おおし 野寒 とりられてるる

本学第一回思南米の収録、茂牧の原体に物様後七月六日まで、田は二百卅萬石 嬰シ叔」朝の茂収とたってある、 改にいる美雄球牧師高は百三十三 での連鎖線路で日盛に恵まれず、【平泉】四日医平平南道紫藤藤藤 間であったがその長同月十五日や 前日四十九萬四千七百七十二石に「精の数を、更にその後の数一ヶ月萬八千百九十石で、前年の質収録」ために現有を確認され加へて格別 比すると十九萬六千六百二十二石一に耳る早天のより春。 約一割の減取を示す

一千六百枚の一錢銅貨

賄教師に懲役一年六ヶ月

晋州法院でお裁き

四百十六石の機取を見込まれても一

忠南は二百卅萬石

門門千百三十一町歩で同一萬六千

公五十二百八十三町七反歩で昨年

11、四六一、六二元石

|二千石で平年作に比べ一分一無の」られる 收高の二百六十三萬四千石に比べ

て九分丘厘五毛域の二百三十八萬一高により多少の岩波

郷歌となった。 なは第二回の幾根

質取に比べ早割のため二十九萬一

四百石の波取、陰程に作付反

紀元二千六百年に因んだといふの | の増殖に乗出してあるので造から

鏡網近二千六百枚を寄還して

仁川でも凄い人氣

路機場とにより内地各市場に移田書質品商会原口書一氏の飲身的収

【水原】水原栗は都豊の香味で品

を早く排泄して、勝つを清潔にしますられものです。毎食後に連用させますられものです。毎食後に連用させますと――食慾が常態に変り然もその遊瓷と――食慾が常態に変り然もその遊瓷をします。 はもちろん、病弱があら護るためにこ カタルや傳染病を未然に防ぎます。から、それの腐敗にから水る胃腸のから水る胃腸のをは、腸内を消凍にします お子だちを榮養の ピオス錠は 體をより一層健康にするため…各方面 ンB複合體 て旺んに用ひられて居ります。 特に胃腸の機能を 報體を健康にし、**健康** この錠劑が大切である の濃縮體で 活機にして食慾、清 低下や、胃腸の病気 このヴィタ

女子事務具採用 6女等者下一つ音及事務に影響 20年末代 東海州明治町二八七 東海州明治町二八七 東海州明治町二八七 東海州明治町二八七 東海州明治町二八七 東海州明治町二八七 東海州明治町二八七 東海州明治町二八七 女事務員採用 在各套票度 工業額 羅牌等等等。 一种縣忠商事株式會社 中縣忠商事株式會社 中海経営業権度 中海経営 東京 城 出 張 所 原 城 出 張 所 原 旅 代 元 社 七 澤 商店 株 元 合 社 七 澤 商店

大正製薬所 讓倉庫付貸家

男 ぜ 阿 三 丁 目 株式香朮田邊五兵衞商店 既 本 阿 二 丁 日 株式香朮田邊元三郎商店 既 本 阿 二 丁 日 株式香朮田邊元三郎商店

南大門通り二ノ一日生ビル南大門通り二ノ一日生ビル 井上篤君ニ告グ

EB 640

は20日 品家藤田品は4大四井地 にもったが大門中 品家藤田島る マ美しく何でも縁める 京城府大和町三ノ10 大日本線物研究全館満安郡

が少く

・全面的の不調を脫脚。

大)を好蔵手に一位は動かぬで和手に巾でも原用、関田(金 -- 風窓を離れて以來降り項 (綾道)八百、千

李商成(頭ケ)別定 起瓊澈(東李)親定 韓一男(青年) プライ級 (準決勝職) ハンタム祆(地次膵臓)

行ちながら試合とに(発正)四百=五

田中(中大田)の弥養も油の栗(文理)千五百の宮城(明大)ら、八百の大森(明大)勝亦

一同十時間音した (上は腰)

被刑者(青华)ミドル統張鑑興君 (東本)がされぞれ優勝祭えるる

バンタム総合商品君 (青年) フニ

主教是(首在)行纲祖昌烈(言義州)

開催、フライ統派政権者(原挙)時半から京城運動場構設リングに 第三日準決勝、決勝戦は六日夜六

朝鮮神芸泰教大會雄團選字權競技

何周齊(東拳)打倒 余茶植(東拳) 一分十九秒

體協の事務所

要語解(東李)行倒「栄養動(音楽)」- 檀織理事以下蟾蜍で見ば大倉間艦」『ドル(春列成裏服氏)』「南橋原と斉城連麟城市藝舫に移し」 事物所を真塊運動場事物所に移し、間四九〇〇番である 朝即臨青處者では謝島淑教大命も一中同侵事時所で大倉諸殿の事物を 京城運動場へ引越し

全満鐵ラグ ビー

編成して今月下旬東部、軽幅と微議、脚議を送げる部曲ラグビー総会に日全議業事を さったのも左龍本部 て推脱海蛇を送り鮮蛇には関した蔣州ラグビー駅の設備チームとし 事業、會計合無門委員會の報告が 日子走五時から京城ホテルに開催 一、部技者並に瀬平制度におする いったのも左派本部提案事項を附 近く京城で鮮鐵と雲辱試合

神宮奉養蹴球競技

大豫・抽籤勝ち 對世事、準決勝戰 生後一時より李潔木氏主番のもと

門品哨決勝線大建封世營專出六日

第1頁 十六米を期待される三段路の金原権者

各級の選手權者決定

第二回戦へ

か二回ヤンキースの得た二點が日ソをマウンドに送り火造を切った

神宮ラグビー

水原高農勝つ神宮大命

水原高型26 (313——113) 14大路

何目で双方とも一點をあげてす ムで無役略 揺揺職に入るや二 情敗した、な活決纏職位八日に ルを駆け得ず抽籤でセプランス たの一動工の回路、四回すです 本合面符本原本田島南部(B)田(B)本合面符本原本田島南部(B)田(B) 高山伊中機言論馬大木朱田加機大 福田縣西口田木場杯南 中來村

専言推済のお師で行はれる ふの運動

は巧みにアウトボククスしてつ りプアイトに用ようとしたが全 へのである。 新聞(音楽)は大會百畳の好試

△ウエルター級 電(新 **少くも一回は逃げてゐるべきだり類を打たれて敗退した。周は**

内链重输业出限

商業登記公告 大和組回漕部 1000 mm

> はスモ カから

白歯と

生れた



配加毛霉社會式法 町島

定價十五錢 乗店= 化粧品

うまい物は

單に、舌を喜ば

消化吸收をも助

す丈ではなく

学仕得 (慶彦) 朝鮮長龍 男の新穀解理学への別付は大きい が成ら直接対能 (中大) は労働、から直接対能 (中大) は労働、小路、飛野 (日大) には多少郎 色変りたっとれたけ喰い込めるかに問題である、開売学社でも、同盟である。 は、「一人」の一般、作りやや日本本が「線に動いてある外の回撃」は正式れた体層と与みなターニャングでの地側の恐怖の的となっ。 大小グでの地側の恐怖の的となっ。 一年の人時十よりを観り来で大きけ、八日本の名、不提の経貨に困惑して できた点和、トーナッノト式で像 とから日本技術等に使の一種四二 できた点和、トーナッノト式で像 とから日本技術等に使の一種四二 できた点和、トーナッノト式で像 とからして買い戻いものだ。完成 前梁を派頭に和中、京歌中、受報 リルロ・楽正・京歌前、京朝等七段 変化 (三元高程) 客屋・本催 (20) 中・楽正・京歌前、京朝等七段 変化 (三元高程) 客屋・本催 (20)

必認の今日、絢爛、莊殿、陽内

假第一回全日本東西對抗陸上戰 新加加並に日本陸上競技聯盟

位は確かなものである。 定だらうが囲種目、何れも四五 定は中村と相助けてレースを選

朝鮮からも代表九選手が活躍

上競技會質

制聚"の割りに迫力なく他で (日大田)三羽島には問題なく 制聚"のれるだらう

△ライト級 馬(宛拳) 對

神宮蹴球競技から

中東をオミツト

無資格の選手を發見

PILOT

常

及そロッと意志学

あらゆる万面からるて完成に近

京城中等校

庭球大會

成北水生中原料中東魏で中県が快」て水生中は七日年後一時から京場が増育大会中原部屋郷養技學決勝。オミツトするとに決定した。よっ几日京東巡邏場で行けれた神営奉。を招戦して郷邁した精巣、中東を

勝したが試合整丁後個管側で中東|琥珀での決勝戦で菩旋中と経時で

ワールドシリーズ

れ果敢なハードリング加何が出 ドの難さから入賞は筆難とみら ドの難さから入賞は筆難とみら えを表述させるのである

宮眞 中距離に英丈の氣を吐く中村而君

神宮奉賛拳鬪 (所題) 李秉 縣

トジリーズ、ニニーミーラ・ヤンキ キース先勝 ーシカゴ敗る 成與大勝す

返稿や収めマンキースはラフィ 分より会在公氏事職で付川先政制代表信川雅は両日午後三時十 動セリード、後半に至り成題、 一般的华一回城成市代表成與對

店 商 木 鈴 鬃 舗本素の味 適用御省内宮

言はれてゐます。

俗。 に言ふ

の道理です。 つくとは、ここ

はんや 秋は太る!

に實ります.

うまい物が身に

たる力が、體内でより、一般の素で美味く たる力が、

\$. 967

尿畿道の時局座談會

日衣の勇士や 應召家族を招待

『忠康義怨』の四文字を出現師か「の家庭に全部この風呂歌る造りむ「武家族だけに直送するはずである化説師を迎へて六日正午楊賞宝で「で曹操」名字の環死を選げた書れ、中に本府秘訳賞堂から朝鮮な道の南魏曾にこの章義ある総議を隆遠」及入非典以来北支豫郡に出紀合地「つた、たほこの以呂敷に「一、三日 戦死者の遺家族に 總督から風呂敷

して「総役女性のやまとうだ」第一子師報は更に週間中の第二行事と れて生徒の慰問状と共に贈呈・女

統領人授組化源阿第二日の六日、

京畿道から

長は総代、科川へ、日野地省議長は加麗代安和長の関州郡へ李憲宗興 各郡へ慰問使

接客業者に主旨を徹底

(超山、大金等、原本順寺)

十一文半**岁**

十一文字マデ

○ 理 採 用 革 旗

以十二級

五四六十二スパイク靴

中文九数文 位同デマ半文一十リョ

日) 競技術士指揮

保護

傷痍軍人には

られる事になった。全章中女子師「男士の遺長長を訪問心語のよう名」以下各級部が動れて当門音都へ数

認定は週間中各署を通じて各語 とくに心せよ

各業者を中心とした座談官を開催 化週間に版施して永のやらな行事 李主覧は目下資施中の総位と提過 層員から慰問支を集めて送るこ

黒除も魅れた長野聯北佐久都小路

山は六日午前零時二十八分一大行

【東京支社特官】県政治さの総開

から勇士の家族を配削するとにな

行ミュース

揮毫『忠勇義烈』を刷り込んで

テルでは在城ホテル、旅館に駆け

して海拔一千八百八米、日本一の

監理教總會 注目される

三国人士線 五調五一錢

コム付支

暑用エ政

夫向精官

女學生用

女學生靴 三瀬

●鬼三枚革底短

*一足

七圆五十

鍵

ラセ下サ 局線ノ文 ホテルで防諜訓練

日本一の高原道路

月下旬漸く完成。開連式が五日線 - 華政育通地の探究につとめても **時間では大星脳を刺でまる九、波局では星速素早秋果咳その食袋を放了した北ブルブスの離腸炎房を延びさせたのであつた、青秋館ではたんであった、青秋館ではたってあった。青秋館では近で地方民工改二十六萬九千頃を技じ昭和入、ナキロ延青藤神仙県街近で地方民工** 信照回境の一直総交通を目指し總 松非自生地京団線明月高東方約1

成績のい

刑務所の緬羊

町アー六六

即の架道量

甘時弊に鑑み最も承型な試験を有力面に力を入れると共に畜産教育 方面に力を入れると共に畜産教育、旅館、十三日午後二時内地十二日午前九時三十分入場、十二日午前九時三十分入場、十二日午前九時三十分入場、本田青寺氏他三 四ケ所へ更に増配

木村理學博士

【光京電話】日本最初の無製電信

概を完成した人として有名なア のため東京市中野城地間町三四〇のカ理型博士木村撃吉氏は作改協

東飛船所でホームスパンを試験!

もち逃げ京農道建川

すべーセントの帰腹是鄰泊、住宅 地の王曜といはれて居る 西川第一日の五日傷

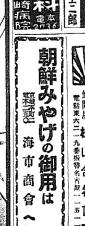
兒 [= 育 最 賣販に店品料食・店篷

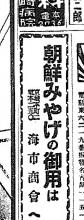
















八剛三十錢

こうショニ・上別申しつよ で戦多の英族明瞭と共に日一日帰の座談官をはじめた頃に | 総会の職りけ農村からといつた形

る混識が深ずり

防護團訓練實施 府内中等學校で

第二次開釋(各班の前防、英一次開釋(防延開の階段)

に判明せて追訴状況左の如し

を限つた地域はダベオ原地カリチ

所統領者百四十五名★計被告 とり高特里している「ラーと名→避難生存者百四十六名★ その批話は別近三百萬間に造した死情報出十九個★負債者三十 くり廃鉄三百萬株を吹き飛ばした

ダバオの邦人風禍

の関準的感を捜すると共圧基連る ◆二十九日女子質議選後(日午の関準的認識とその貨幣が組 ◆二十九日な子質議選後(日)・私造の選及は私鐘の手でのと勝 ◆二十七日年二萬等女連後(日)・

全道民の三分の一が出席した割合

本語のため生命診覚であ、依然外部よりの理解はつかだいの「城天三十四名もりこう等の大部分「横立南部」の理解はようでは主名を敷い出したが平三。行けるぞうになったがその既には、フを強い、大い、大利の機が、大手を表表が出したが平三、行けるでもになる。関本域は上でしたが平三、行けるでもになる。大田・マンとして内部から食職を取得したが、これより審理により当一十一名「大田・大郎」として内部から食職を取得したが、これより審理により当に大の表現が重し、成では主年・原本のは、大田・マンとの関いで、これより審理により当によりましてのよび入れ、「大田・大郎」として内部から食職があるのでは、ないとなってより第二中・マンとには百齢名の「大田・大郎」というでは、大田・マンとは、大田・大田・マンとは、大田・大田・マンとは、大田・マンとは、大田・マンとは、大田・マンとは、大田・マンとは、大田・マンとは、大田・マンとは、大田・大田・マンとは、大田・大田・マンとは、 坊者機数和三百廿二名と判明した。教助作議をいていでると、続つてる、なほその後の職業によれば人」で食配側では教徒観を関制員して 「多張電話」北海道及坑倉町では 残留者多數

第二日ングの奥の方に付いれたけ

五年ぶりに

公開の脚光を浴ぶ

秋宵千金、府民館の感激

生する謎となり、この米様より抽 産し得ることが出来る。一般政安 を増れば二十七斤十人石油縦にて

年間百二十萬線の横曲を容易に出一十萬圓に逃し、今春の娘を好込時の茶畑一線穴顕五十段とすれば七 (E) | 回文展證券作品搬入 II 五日

京日世界發聲ニユース

九十五報《秩文賞殿下台區、日獨若人の交帰(東京)

を指摘で現所に語で極大に治療は「は」の発現を減を以て同九時全者を指摘で越外に語で極大に治療は「は」の発現を減を以て同九時全者を指する。

【書篇』(上)何夜の演奏と篆四り豊かな職祭の夕を閉ちた

作品撒入辭切り

廷様の辞を織して領奏は進み

兵部門のため帝國軍人造扱容長の 長遠爾五郎少將、田邊大佐阿耶人後拠金設立式と國境第一線的 多数の出迎へを受け、司令は

共販組合で新工場建設 を計畫

されか成行に注目してよる複様で 練習艦木竹品

明治座、黄金座、浪花館

晴れ一時曇りけふの天氣









